

指定管理者管理運営状況（平成29年度～令和2年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R2年度	滋賀県スポーツ協会 (滋賀県体育協会)	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで
R1年度		
H30年度		
H29年度		

成果情報	H29	H30	R1	R2	備考
利用可能日数(単位:日)	318	318	319	274	新型コロナウイルスの感染拡大により一時閉館
年間利用人数(単位:人)	51,798	50,408	50,094	38,612	新型コロナウイルスの感染拡大による減
1日あたり利用人数(単位:人/日)	162.9	158.5	157.0	140.9	
年間収入(単位:円)	48,170,637	48,440,910	47,534,219	47,975,808	
1日あたり収入(単位:円/日)	151,480	152,330	149,010	175,094	

収入・支出実績 (単位:円)	H29	H30	R1	R2	備考
収入①	48,170,637	48,440,910	47,534,219	47,975,808	
施設利用収入	14,206,720	14,477,745	13,225,625	12,372,235	新型コロナウイルスの感染拡大による減
指定管理料	33,930,000	33,930,000	34,275,951	35,574,998	
その他収入	33,917	33,165	32,643	28,575	
支出②	44,755,757	50,459,571	43,309,364	47,394,894	
人件費	27,545,938	30,611,053	25,511,752	30,830,133	
施設管理費	17,209,819	19,848,518	17,797,612	16,564,761	入札による経費削減。一時閉館により光熱水費が減
事業費					
収支 ①-②	3,414,880	-2,018,661	4,224,855	580,914	

モニタリング実施状況(令和2年度)

報告書の別	内容
年度報告	年次事業報告書(令和3年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和2年6月、令和3年3月 実施

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	令和2年9月から11月に利用者満足度調査を利用者(団体・個人)に実施
実施内容	来館者および利用団体の代表者にアンケート調査
調査結果	<ul style="list-style-type: none"> 施設・設備・物品については、「満足」「ほぼ満足」の回答が96.7%、職員の挨拶・対応については、99.4%が「満足」「ほぼ満足」と高い評価を得ている。 具体的な意見・要望等については、「スプリング式の体操ゆかをもう一面設置してほしい。」「トイレに幼児用補助便座がほしい。」「個人使用の予約開始日をもっと早くから予約できるようにしてほしい。」「駐車場が利用しづらい。」などの施設・設備・器具に関する意見、要望が多く、トイレに補助便座を設置するなど、すぐに対応できることは積極的に取り組んだ。 その他、「初心者にも丁寧に利用方法やトランポリンの跳び方のアドバイスをしてくれた。」「非接触型体温計の設置、各所での消毒液の設置や、こまめな換気等、十分なコロナ対策がなされていた。」「電話対応がとても丁寧だった」など、良い意見もあった。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

- 施設、設備、トレーニング器具、体操器具等の日常点検、特にアリーナ内の清掃を実施することにより、安全・安心・快適な環境を利用者に提供することができた。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、利用人数の制限を行っているが、1時間ごとに予約人数を把握し、空いている時間帯を案内し、少しでも多くの方にご利用いただけるよう公平・公正な利用の確保に努めた。
- 幼児から高齢者までを対象とした自主事業を、延べ195日開催し、県民のスポーツの実施率の向上、体操選手となりうるキッズ・ジュニアの発掘・育成や、2019年から国体の正式種目となったトランポリン競技の普及に取り組んだ。
- 各設備等の専門業者による定期点検を実施し、不備な箇所は危険度や予算等に応じて優先順位を付け、迅速に修繕等の対応を行った。
- トレーニング室等の照明をLED化し、また電力契約を入札することにより、環境への配慮と経費の縮減に取り組んだ。
- 築25年を経過しているため、建物維持補修、設備等の更新など、莫大な費用が見込まれる中、特にアリーナ照明器具のLED化は早急に更新を検討する必要がある。
- 2025年の国民スポーツ大会に向け、さらに県体操協会と連携を強め、体操競技の競技力向上を図る必要がある。